



やらまいか

クラブテーマ：参加して、行動して、ロータリーを楽しむ Let's Enjoy Rotary

会長/大木健市 幹事/林 博宣 会報委員会/中西弘徳・宇野秀幸 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 44 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第18回 通算1502回 平成29年11月14日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	10/31 修正出席率
		66名	27名	45%	95.2%

ゲスト:(なし) ビジター:宇藤信さん(豊橋ゴールドン)(東三河分区・分区副幹事)

★会長あいさつ

大木健市会長



こんにちは。
11月に入ったと思ったら、もう半ばになってしまいました。11月は、季節柄、色々な行事が目白押しです。11

日の土曜日には豊川商工会議所の創立70周年記念式典が挙行されました。この中にも、当日の運営に携われた方も多数いらっしゃると思います。誠にめでとうございます。そして、大変ご苦労様でした。

11月の行事としては、3日の文化の日、七五三、酉の市、23日の勤労感謝の日があります。勤労感謝の日は、新嘗祭と言って天皇が行う宮中祭祀の一つです。新嘗祭は、収穫祭であり、天皇がお米、麦、ひえ、きび、豆などの五穀の新穀を神様に奉納し、自らも召し上がる行事です。柴田勝さんが、天皇陛下に稲穂の里という新米を献上されたのは、記憶に新しいところです。

第二次世界大戦後に、GHQの指令によって、新嘗祭は勤労感謝の日となりました。この間まで青かった稲穂が、金色に変わり頭を垂れ、風にゆれる光景は、食料が確保される安心感から、豊かな気分になります。

11月の第3木曜日は、ボジョレーヌーボーの解禁日です。ワイン好きには大切なイベントです。私も毎年、“ボジョレービラージュヌ

ーボー”というちょっとグレードの高いワインを買っています。いつもは、1人で楽しんでいましたが、今年は会長と言う役柄、皆さんに振る舞いたいと思います。16日にいつもの場所でお待ちしています。ぜひ、お越し下さい。
年末年始に向けて、何かと忙しくなるこれからの季節、気温に合わせて服装を調整しながら、元気にお過ごしください。

★幹事報告

林 博宣幹事

22日の植樹式例会の会場について
3月の日台ロータリー親善会議について
地区大会参加について

★分区副幹事ごあいさつ

宇藤信分区副幹事



皆さん、こんにちは。本日は、過日開催されたましたWFFの御礼と報告をさせて頂きに参加しました。

WFFの分区ブースの協力金とチケットの購入と色々ご協力頂きましてありがとうございました。大須賀ガバナー補佐も感謝を申し上げております。10月14日、15日に開催されたWFFは、生憎の小雨でしたが、お陰様で両日も、午

後3時には用意していました東三河の佃煮セットは完売と言う盛況ぶりでした。分区の皆様のご協力のお陰と感謝しております。

分区の行事が一つ終わりましたが、来年2月にはIM、4月には分区の親睦ゴルフ大会があります。まだまだ大きな行事があります。それぞれの行事に、ご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

★ロータリー財団担当例会

河本圭史委員長



本日は、ロータリー財団委員会の担当例会です。本日の配席は、入会歴の浅いメンバーに左側に座って頂

きました。ロータリー歴の長い方は、ロータリー財団の役割、寄付の意味を十分にご理解されていると思いますので、新人研修という形で例会を進めさせていただきます。

ロータリー財団の地区補助金を受けまして、青い目の人形と答礼人形関連の事業を行いました。地区に申請を出す関係もあり、年度前の予定者の段階から8月、2月のセミナー、4月の地区研修協議会でも色々と勉強をさせていただきました。その中で、特に覚えておいて頂きたい事例に絞って例会を進めたいと思います。

ロータリー財団の歴史からです。1917年、当時のロータリー会長アーチ・クランフさんが、「私たちは、自分のためだけに生きるべきではありません。誰かのために“よいこと”をする喜びのために生きるべきです」と考え、基金を設置しました。このビジョン、そして26ドル50セントの最初の寄付が、全世界で多くの人々の人生を変える財団へと発展しました。

今年度、ロータリー財団は、発足から100周年を迎えています。色んなイベントも行われています。事務局そのDVDがありますので、興味がある方は借りて見て頂ければと思います。

100周年を迎えまして、今後をどのように

考えているか、①ロータリー財団は引き続きポリオ撲滅への約束を果たしていきます。②重点6分野の奉仕活動にロータリアンのみならずファミリーの活動を支援します。重点6分野は、世界的な規模で行う活動です。本日説明をする地区補助金とは少し違います。③年次基金と恒久基金への理解を深める。重点6分野とは、平和と紛争予防・解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展です。本日、説明をする地区補助金の他にグローバル補助金があります。グローバル補助金は、この重点6分野の中からマッチングしているか審査されます。財団の奨学金を受ける学生もこの6分野にマッチングした勉強をするので、将来的に国連などに就職される方が多い様です。

ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」です。ロータリー財団の支出は、ポリオプラスと補助金がほとんどを占めています。この2つについて説明をします。

ポリオ撲滅の現状と今後です。ポリオ撲滅に引き続き活動が続いて行きます。ポリオとは、小児麻痺のことです。口からウイルスが侵入します。未開発の衛生的に良くない国に蔓延している病気です。主に5歳未満の子どもに感染します。人から人に感染します。感染しても、死に至る症状が出ることはほとんどありません。200~1000人に1人の割合で発症します。予防は簡単ですが、麻痺が出た場合、回復は困難です。

今、日本でポリオという病気は聞きませんが、日本でもポリオが流行った時代があります。1949年各地で流行しています。1960年にピークを迎えて、翌年から急速に減少しています。それは、1961年6月に当時、未認可だった生ワクチンをカナダ・旧ソ連から緊急輸入され、7月から1ヶ月で1300万人越えの子どもに一斉投与しました。1980年以降は、野生株ウイルスによる患者発生はゼロです。

この一斉投与、NIDと言います。2008年インドで1億7400万人の5歳以下の子ども達にポリオワクチンを一斉投与し、年間3万人以上だったポリオ患者数が、2010年には年間42人に減少、2011年には1名しか確認されませんでした。一斉投与のためのワクチンを用意

するためには、皆さまからの寄付金が必要になってきます。

ポリオプラスの計画が1985年に、ロータリー財団から今後取り組んでいくと発表されました。この時には、発症している患者数も多く、撲滅は夢物語でした。15年間の活動を継続してきた結果、2000年にはポリオが99%なくなりました。99%なくなったところで大丈夫だと思われるかもしれませんが、残りの1%が厄介なのです。1988年には流行国125ヶ国で35万人の発症がありました。2014年には流行国3カ国356人になりました。感染数としては99.9%まで減少したことになります。

ただ、また再発する恐れもあります。ナイジェリアは、2015年9月25日にポリオ常駐国のリストから除外されましたが、2016年8月に再び症例2件が確認され、常駐国リストに入りました。現在のポリオの常駐国は、パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3ヶ国です。赤道ギニア、イラク、カメルーン、シリア、エチオピア、ソマリアは常駐国でしたが、過去3年間発症がない地域です。パキスタンとアフガニスタンは紛争もあり、ワクチン投与が難しい地域ではありますが、ここをゼロにしない限り、この地域から人から人に感染して発症が広がる危険性もあります。そこのゼロを目指して活動が続いています。

99.9%減少したからと、活動を低下させた場合、再び再流行すれば、2020年までに毎年20万人の子どもに感染の危険性があります。そして、今まで総額110億ドル以上の投入資金が水の泡になってしまいます。

ポリオのない世界まであと少しということで、「END POLIO NOW」のキャンペーンをしています。WFFの会場で毎年、このキャンペーンポスターを見ます。ジュディオングさん、緒方貞子さん、ジャッキーチェン、韓国の歌手のサイ、アメリカのプロレスラーのジョンシナー、ビルゲイツ、フィリピンのボクサーのマニーパッキャオなど、世界的に有名な方をアイコンとしてキャンペーンを展開しています。

2017年までに、ワクチン由来の感染源対策、IPV（不活性化ワクチン）完全導入、ポリオ絶滅の継続的監視、感染症対策の地域的規範化などを行い、2018年に99.9%を100%にして、地球上からポリオ撲滅宣言するという動きがあります。

補助金についてお話をします。2種類の補助金があります。地区補助金は、当クラブも受けた様に、比較的制限が少なく、金額も抑えられた補助金です。グローバル補助金は、重点的6分野に即したもので、活動分野の制限がある代わりに金額も大規模です。

地区補助金について、今年の神野年度の補助金の財源は、3年前の近藤年度に皆さんから寄付金と恒久基金の利息から成り立っています。常に3年前のものが活動資金として、毎年動いています。

今年の全体の金額は、774,300ドルで、日本円にすると約8,800万円です。それを50%ずつに分けます。50%がDDFとして地区の活動資金となります。その50%が地区補助金、残りの50%がグローバル補助金になります。今年度の当クラブが受けた補助金は、この50%の地区補助金の中から出されています。全体の50%の資金は、ロータリー財団が国際活動に使います。先ほどのポリオの活動もこの資金が使われています。地区のDDFの中からはポリオプラスへの寄贈、ロータリー平和センターへの寄贈もされています。

地区補助金を受ける参加資格要件があります。地区とクラブ間の覚書を出します。クラブ会長とクラブ会長エレクトの署名が必要になります。地区とクラブだけでなく、何か不正等があった場合、地区全体の連帯責任になりますので、非常にこの署名は重いです。金額でなく、地区全体であるという重い覚書となります。また、ロータリー財団セミナーと補助金管理セミナーにも決められた会員が出席するという条件もあります。地区の手引きに「地区からの全ての補助金は、ロータリー財団の使命を守るもの。」とあります。そして「ロータリアンの直接参加を含むもの」とあります。世界の平和に寄与する活動であり、ロータリアンが汗をかく活動であることが、この補助金活動の参加資格条件です。

当クラブからの申請書にも「ロータリアンの汗をかく行動」という欄に、①青い目の人形同窓会の企画と実施 ②開催に向けたPR活動（ポスター掲示、チラシの配布）と明記しました。このようにロータリアンが直接参加することが重要です。出来るだけ多くの方が、この事業を理解し、共に行動参加できる事業にすることが重要です。これが参加資格の定義の一つです。

ポリオプラスと財団の補助金について説明

をしましたが、委員会としては、財団への寄付をお願いしたいと思います。今年度は、年次基金へ 150 ドル、ポリオプラス基金へ 30 ドル、1 人当たり合計 180 ドルの寄付をお願いします。当地区で、財団へ寄付をされていない方が 689 名（2016 年 7 月 13 日現在）いらっしゃるそうです。個人でなくても企業名での寄付ができます。税制上の優遇措置もあります。当クラブの現状を調べさせていただきました。若干の方が、個人でも企業でも寄付をされていない方がいます。是非、皆様方から一人当たり 180 ドルのご寄付を頂きますようお願い申し上げます。ご清聴ありがとうございます。

ロータリーとゲイツ財団が第 5 回世界 ポリオデー特別イベントを開催 撲滅 活動の進展を報告



10 月 24 日、ロータリーリーダー、保健専門家、著名人らが集った世界ポリオデー特別イベントで、ポリオ撲滅がこれまでの歴史上で最も現実に近づいていることが説明されました。このイベント（End Polio Now：歴史をつくるカウントダウン）では、ポリオをなくすために尽力する人びとを紹介し、世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）の進展を振り返りました。

ロータリーとビル&メリンダ・ゲイツ財団が共催したこの 45 分間のイベントは、米国ワシントン州シアトルにあるゲイツ財団本部で行

なわれ、その模様は世界にライブ配信されました。NBC の地元局アナウンサーでシアトル・ロータリークラブ会長のマーク・ライト氏、CNN アナウンサーのフレドリカ・ウィットフィールド氏が司会を務めました。

ライト氏は、野生ポリオウイルスによる今年の症例数は 12 件（アフガニスタンで 7 件、パキスタンで 5 件、ナイジェリアは 0 件）であることを報告。この数字は 2016 年と比較して 70% の減少であり、歴史上で最も少ない数字であることを付け加えました。

「この活動のスケールは壮大です」とライト氏。「毎年、洗練されたワクチンの供給・運搬ネットワークを通じ、実に 22 億服のワクチンが 4 億 3000 万人の子どもに投与されています」

ゲイツ財団最高執行責任者のスー・デズモンド・ヘルマン氏はイベントの冒頭で、ロータリー会員と前線で活動する保健従事者のポリオ撲滅への献身を称えました。

デズモンド・ヘルマン氏は、「世界中の何千人ものボランティアが、時には危険な状況に立ち向かいながら活動してくださるおかげで、この活動が可能となっている」とし、「これらの影の立役者は、ロータリアンと共に活動しています。世界のどこにしようと、ロータリアンは、静かながらも確固たる決心を示しています。1600 万人の子どもたちがまひにかからず、自分の足で歩いていることは、彼らの尽力なくしてはあり得ません」と述べました。



★ニコニコボックス

宇藤 晋さん WFF のご協力ありがとうございます
河本圭史会員 本日の例会を担当します
柴田浩志会員 誕生日を祝って頂き
水野太一会員 ”

会報担当：中西弘徳会員・宇野秀幸会員